



Karuymai 9



広報

かるまい



町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Sep. 2023

Vol. 774

軽米町農村環境改善センター

祝
軽米町



20歳を迎える皆さんにインタビュー



日向由咲さん
(向川原)



下谷地璃樹さん
(本町)



新井田月香さん
(向川原)

将来の夢は？

大学の国際経営学部に所属しています。将来は学んだことを生かして、国際系か経営の仕事に就きたいです。

英語の先生を目指しています。異文化交流を教えながらグローバルな子どもたちを育てたいです。

将来は介護福祉士になりたいと思っています。立派な介護福祉士になって親孝行したいです。

20歳までにした方がいいことは？

留学です！私もオーストラリアに3か月くらい留学しましたが、人生観が変わるしすごく楽しかったです。

感謝の気持ちを伝えることを大事にしてほしいです。あの時「ありがとう」と言っておけばよかったなと後悔しないためにも、感謝を忘れずに頑張りたいです。

遊ぶこと！学生のうちにしか遊べないと思うので、とことん遊んで思い出を作りたいです。学校行事なども楽しんで！



8月15日、軽米町農村環境改善センターで「二十歳のつどい」が行われました。今年度は、81人が20歳を迎えます。式典には45人が華やかな装いで参加し、友人たちとの再会に声を弾ませ、楽しいひと時を過ごしていました。式典では、山本賢一町長や松浦満雄町議会議長からお祝いのご挨拶が贈られたほか、出席者を代表して圃田咲弥さん（上河南）が「二十歳としての決意と責任を胸に刻み、支えてくださっている皆様への感謝の気持ちを忘れずに邁進していきます」と謝辞を述べました。

二十歳のつどい





音更町 ⇄ 軽米町 小学生の姉妹町交流

姉妹町・音更町との交流事業は、コロナ禍によりオンライン上での交流を続けていましたが、4年ぶりに視察研修が再開されました。軽米町での受け入れを7月25日から26日までの2日間、音更町への訪問を8月7日から9日までの3日間実施し、町内の小学5年生15名と音更町の小学5年生15名が相互に交流を行いました。

軽米町受入日程 time line

- 7月25日 (火)**
- 7:30 ● 八戸フェリーターミナル到着
 - 8:45 ● 八戸魚市場・海岸線等見学
 - 11:00 ● 歓迎式 (町農村環境改善センター)
 - 11:50 ● フォリストパーク見学
 - 13:00 ● かるまい文化交流センター見学
 - 14:20 ● バイオマス発電所見学
 - 15:35 ● ミル・みるハウス見学
 - 16:30 ● ミレットパークソーラー館・展望台見学
 - 16:45 ● ミレットパークに宿泊
 - 18:45 ● 交流活動 (花火大会)
- 7月26日 (水)**
- 6:00 ● 起床
 - 9:00 ● 歓送式
 - 11:20 ● 岩手山 SA
 - 12:20 ● 花巻空港
 - 16:10 ● 新千歳空港到着



緊張した面持ちの子ども達でしたが、すぐに仲良しに♪

新しい施設に興味津々!

かるまい文化交流センター



事前研修会

しっかり事前学習をして音更町に向かいます!

大地の誕生やアイヌ文化など音更町の歴史について学びました。



ふるさと資料館



十勝エコロジーパーク

混合チームを組み、熱戦を繰り広げたポッチャ交



十勝が丘公園の歓送式

花時計ハナツク前で記念撮影を行いました

たくさんのお話を学んで帰ってきました。ただいま!



帰町式

音更町訪問日程 time line

- 6月27日 (火)**
- 事前研修会 ●
- 8月7日 (月)**
- 出発式 ● 19:45
 - 八戸フェリーターミナル到着 ● 21:00
- 8月8日 (火)**
- 苫小牧港到着 ● 6:00
 - 音更町到着 ● 8:50
 - 歓迎式 ● 9:00
 - 音更ふるさと資料館見学 ● 9:45
 - 白樺並木、十勝牧場見学 ● 10:30
 - 柳月スイートピアガーデン見学 ● 11:40
 - 道の駅「なつぞらのふる里」見学 ● 12:20
 - よつ葉工場見学 ● 13:20
 - ポッチャ体験 ● 14:30
 - 十勝川温泉観月苑に宿泊 ● 16:15
- 8月9日 (水)**
- 起床 ● 6:30
 - 十勝が丘公園で歓送式 ● 9:10
 - 音更町発祥の地記念碑と大川宇八郎翁顕彰碑見学 ● 9:35
 - 新千歳空港到着 ● 12:30
 - 花巻空港到着 ● 16:45
 - 軽米町役場着 ● 19:15
 - 帰町式 ● 19:20
- 8月29日 (火)**
- 事後研修会 ●



ひより 古舘 陽和さん (晴山小)

音更町の旅館では自由時間に友だちと話したり、遊んだりしていろんな事を知れたし覚えられたのでよかったです。音更研修を通して、よく考えて行動し、積極的に声をかけるとい目標を達成できたと思います。そして、音更にある大きな花時計のように軽米にも色あざやかな花だんを作りたいと思いました。



ひめる 古舘 陽芽瑠さん (軽米小)

「音更町はみんな温かいなあ」音更町に行ってみて1番感じたことです。部屋で分からないことがあって音更の子に教えてもらった時「ここはこうで、ここはこうするんだよ」といねいに教えてくれて温かいなあと思いました。わたしは音更町に行ってきたなあと心から感じました。



あおと 山仁 碧人さん (晴山小)

ぼくがこの研修で印象に残ったことは、軽米町であまり見る事が少ない白かばの木が、音更町では行く場所行く場所で見られたことです。軽米町と音更町のそれぞれでせつ見学をしましたが、軽米町では住んでも知らない場所や、見ることでできない場所を知ることができました。音更町では、移動の時間が多く、北海道が広いということが分かりました。



はるま 井戸淵 悠真さん (小軽米小)

軽米より多いなあと思ったことを紹介します。多いなあと思ったことは畑です。バスに乗っている時に畑が何十個も見えました。北海道の有名な食べ物はメロンとかで軽米にあるアスパラよりも北海道のほうが長いことを知りました。大人になったらまた北海道に行きたいです。

待ちわびた宇漢米館 文化交流センター内覧会

12月1日の利用開始を前に、かるまい文化交流センターの施設内覧会が8月4日に開かれました。施設内覧会には140の方が来場し、完成したばかりの文化交流センターを見学。内覧会に来た人は説明を聞きながら施設内の各部屋を見て回りました。多目的ホールでは、電動式移動観覧席を動かしているところやステージに設置された巨大スクリーンで映像を見ながら音が響く様子を体感しました。内覧会に参加した内城良子さん（観音林南）は「待ちわびた宇漢米館が完成して感激している。ステージに立つのが楽しみです」と利用するのを心待ちにしているようでした。

かるまい文化交流センターの施設内覧会は今後も開催される予定です。



多目的ホールの電動式移動観覧席には歓声が上がりました



各部屋での説明に興味津々の様子でした

読書への興味・関心を 子ども司書講座

第12期子ども司書講座が8月25日に町立図書館で行われ、町内の小学生6人が参加し家族を招待して本の読み聞かせに挑戦しました。この講座は、図書の貸出受付の体験や本の紹介、読み聞かせの仕方などを学びながら読書への興味・関心を高める目的で開催。講座のカリキュラムを終えると認定証が授与されます。



読み聞かせの練習をする児童

夏休みも学習に励む 小学生夏休み学習会

小学生夏休み学習会が町内小学校で行われました。8月4日には小軽米小学校で行われ12人の児童が参加し、町の学力向上支援員や県立軽米高校の生徒に教えてもらいながら課題に取り組みました。参加した田中滉大さん（6年）は「高校生にわかりやすく計算方法を教わり宿題が進んだ」と喜んでいました。



わからないところを高校生が優しく教えてくれました

一時預かり保育が始まりました！

町では、保育所等を利用していない家庭において、**日常生活上の突発的な事情等により、家庭での保育が困難になった場合に**、一時的にお子さんを保育する預かり保育を始めました。

- 対象者 ▶ 軽米町に住所のある**生後6ヶ月から小学校就学前まで**のお子さん
 実施日 ▶ 月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）
 預かり時間 ▶ 8：30～17：15
 預かり場所 ▶ 花のまち軽米こども園
 料金 ▶ 無料



どんな時に利用できるの？

- 通院、妊婦健診、引っ越し等により一時的に保育を必要とする場合
- 家庭で保育することが緊急的に困難になった場合



手続きはどうするの？

- 一時保育利用申込書を記入 ※ 花のまち軽米こども園、健康福祉課にあります。
- 利用したい日の**原則2週間前まで**に申込書を花のまち軽米こども園に提出
- 持ち物の準備
着替え、中ズック、お昼寝用布団セット、歯ブラシ・コップなど



服装は？

服装は動きやすいものを着せてください。
パーカーなどフードが付いたものは着用させないようお願いします。

入院、出産、介護などの緊急の場合は前日の申し込みも可（事由により当日も可）
 入院計画書や母子健康手帳を確認させていただきます。
 希望人数や在園児の状況、こども園の定員状況、園行事の理由により、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承下さい。

注意事項

- ◇ 登園や降園の際は安全に十分気を付けてください。
- ◇ 体調が悪い時は申し込みをしても利用をお控えください。
- ◇ 病児保育ではありませんので、緊急時でもお子さんの体調が悪い時はお預かりできません。
- ◇ 預かり保育中に体調が悪くなった時は、事前に届けられた連絡先に連絡をしますようお願いいたします。（申し込んだ時間内でも体調不良の際にはお預かりできません）

【申し込み・問い合わせ】
 花のまち軽米こども園 (☎46-2905)
 健康福祉課 福祉担当 (☎46-4736)

軽高生の活躍 陸上部と書道部が好成績

県立軽米高校の長沼晴先生と、安藤愛理さん（3年）、佐々木真菜香さん（2年）が2023岩手県陸上競技選手権大会で上位入賞を果たし、第50回東北総合体育大会陸上競技（ミニ国体）への出場を決めました。また第28回全日本高校・大学生書道展で日向優瞳花さん（3年）と福田紗采さん（3年）が優秀賞を受賞。亀山丈校長は「目標を決め活動している成果が現れて非常にうれしい。上位大会に出場することで、その経験を更に上の大会につなげてほしい」と激励しました。



左から長沼先生、佐々木さん、安藤さん



左から日向さん、福田さん

◎2023岩手県陸上競技選手権大会結果

氏名	種目	成績
長沼 晴	男子やり投げ	1位
安藤 愛理	女子5,000m競歩	2位
佐々木 真菜香	女子ハンマー投げ	3位

◎第28回全日本高校・大学生書道展結果

氏名	部門	成績
日向 優瞳花	調和体部門	優秀賞
福田 紗采	漢字部門	優秀賞

ホップの収穫始まる 10月末をお楽しみに!

8月21日からホップの収穫が始まりました。町内では主に信州早生やホクトエースなどが栽培されています。県北ホップ農業協同組合参事の横島敏彦さん（横枕）は「収穫量は平年並み。今年のホップで作ったビールは10月末ころに発売予定ですのでお楽しみに!」と笑顔で話しました。



つるから実を取ったあと手作業で細かい枝を取り除きます

長年の功績をたたえて 功労者表彰を受賞

前町教育長の菅波俊美さん（桜山）と前町教育委員の関向玲子さん（本町）が全国市町村教育委員会連合会の功労者表彰を受賞しました。8月29日の伝達式で菅波さんは「ICTの導入や英語検定助成など県内でも先駆けて取り組んだことが思い出深い。町、学校関係者、町民の皆様のおかげです」と感謝していました。



山本町長から伝達を受ける前教育長の菅波さん（右）

いわてCAが3位入賞 全日本中学生カーリング選手権大会

第2回全農全日本中学生カーリング選手権大会が7月29日と30日に新潟県で行われ、いわてCAが3位に入賞しました。姉妹で出場した中里望心さん（軽米中2年）と愛心さん（同1年）が、8月17日に山本町長に大会結果を報告しました。予選リーグを2位で勝ち上がり、3位決定戦で軽井沢中学校（長野県代表）に勝利。愛心さんは「初めての全国大会で緊張したけど、コミュニケーションをしっかりとってリラックスして臨めた」と大会を振り返り、今後について望心さんは「県大会と東北大会を突破して、日本ジュニアカーリング選手権大会で優勝したい」と意気込みを話しました。

◎大会結果

予選Aブロック1位	東京都協会	優勝	青森 CA
予選Bブロック1位	青森 CA	準優勝	東京都協会
予選Aブロック2位	いわて CA	3位	いわて CA
予選Bブロック2位	軽井沢中学校	4位	軽井沢中学校



山本町長を表敬訪問した中里望心さん（左）と愛心さん



コミュニケーションをとりながら試合を進めました

雪谷川はきれいかな? 水生生物出前講座

軽米小学校の水生物出前講座が8月24日に行われ、4年生が雪谷川の水質調査を行いました。水温や水の流れる速さ、石の大きさなどを調べたあと、川に入り水生生物を採取。ナガレトビケラ類やヨコエビ類といったきれいな川に生息するとされる生き物が発見されるなど、興味津々の様子でした。



見たことない水生生物に興味津々!

花と緑に包まれた町を 最優秀賞に輝いたのは…

第35回花いっぱいビューティ軽米推進コンクール審査会が8月25日に行われました。28組の応募があり、地域花壇の部では「鶴飼いこいのガーデン（鶴飼）」、企業花壇の部では「晴高どんどん市場」、家庭花壇の部では森初男さん（長倉）、学校花壇の部では軽米中学校がそれぞれ最優秀賞に輝きました。



生育状況やデザインなど7つの項目で評価します



軽高だより インターンシップを行いました



2年生が職業に対する理解を深めるために7月25日(火)から28日(金)の日程でインターンシップ(就業体験)を行いました。美容・販売・酪農・保育・介護・事務等、軽米町内および周辺地域の企業や事業所にご協力をいただきました。

インターンシップは、直接企業の方々からご指導を受けることにより、働くことの楽しさや厳しさ、コミュニケーション、社会人としてのあいさつや言葉遣いの大切さなどを学びます。今回の貴重な経験が、今後の高校生活、また、進路選択に役立つと期待しています。



- インターンシップ実習先
 - 軽米食堂 (写真1)
 - 県立軽米病院 (写真2)
 - ミル・みるハウス (写真3)
 - 花のまち軽米こども園 (写真4)
 - ユニバース軽米店 (写真5)
 - 軽米町役場総務課 (写真6)
 - アイソニック軽米事業所 (写真7)
 - たけさわストア
 - ひーる美容室
 - 農事組合法人鶴飼酪農生産組合
 - 軽米町教育委員会事務局
 - デイサービスセンターせせらぎ
 - 高常自動車工業株式会社
 - 社会福祉法人麗沢会花の里かるまい
- ※順不同・町内の実習先のみを掲載しています。

在京軽米会だより

我が青春、軽米

平船 和子さん (下新町出身) 寄稿



Uターンで軽米に戻り、青年会やお話キャラバンなど様々な活動を通じ多くの経験を積むことができました。さらに、青年の船に乗り広い世界を知る機会を得ることができ感謝しています。人生を豊かに過ごす重要な時間でした。

東京都大田区の工場に嫁ぎ38年が経ちました。困難な状況もありましたが、経験が私を支える要因となり乗り越える力を身につけることができました。人生の後半に差し掛かっていますが、日々の仕事に追われる中で、若いスタッフたちから元気をもらい生涯現役でいられることを楽しみにしています。東京から軽米を応援しています。軽米ありがとう。



姉妹町だより

道の駅おとふけ 来場者200万人達成!

8月2日、道の駅おとふけの来場者数が200万人を達成し、記念セレモニーが行われました。記念すべき200万人目になったのは、なつぞら公園の噴水で遊んだ帰りに立ち寄った幕別町の榎本美有季さんご一家です。榎本さんは、「とても驚いた。すてきな道の駅なので、またみんなで遊びに来たい」と喜んでいました。セレモニー後には、小野町長らから来場者に記念サブレを配るなど、みんなで達成を祝いました。



移転開業から475日目で達成です

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約43,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

宮沢 歯科 医院

健康は『健口』から

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00 ~ 18:00	●	●	●	●	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1, 3土曜日

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 TEL 0195-46-2953

許認可申請、相続、入管業務等お気軽にご相談下さい。

行政書士林かずよし事務所

行政書士 林 和純

〒028-6413 岩手県九戸郡軽米町円子
TEL 090-7076-6484 FAX 0195-26-8009

手造り 仕出し 味 彩

純和鶏 (唐揚げ・焼き鳥)

テイクアウト予約承ります
折詰・弁当・オードブルにお気軽にお電話ください。
軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

日帰り白内障手術・小児眼科

白山台くに眼科

院長 日本眼科学会認定専門医 渡邉久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 11:30	●	●	●	●	●	●
14:00 ~ 16:30	●	●	●	●	●	●

休診日: 毎週水曜・第4土曜日
TEL: 0178-51-9251

岩手県主催移住イベント「THEいわてDAY2023」

岩手県の魅力を一体的に発信するため、県内の全市町村と企業約30社が出展する、岩手県主催移住イベント「THEいわてDAY2023」が開催されます。

軽米町では、移住相談ブースの他、地域おこし協力隊募集プレゼンに参加します。Uターンの相談やハローワーク二戸による相談ブースも設けられますので、首都圏にお住まいのご家族や友人にもぜひお知らせください。

日時 ▶ 9月30日(土) 10:30~18:30
会場 ▶ 東京交通会館12階「ダイヤモンドホール」
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
内容 ▶ 移住に係る相談、各種イベント



詳しくはこちらの
二次元コードから！

【問い合わせ】
総務課企画担当 (☎46-4738)

令和5年住宅・土地統計調査を実施します

総務省統計局（岩手県・軽米町）では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

調査は昭和23年以来5年ごとに行われており、第16回目を迎える今回の調査では、超高齢社会を迎えている我が国における高齢者の住まい方や空き家対策の重要性が年々高まっていることを踏まえ、空き家の状況などを把握することを主なねらいとしています。

調査の結果は、住生活基本計画や耐震や防災を中心とした都市計画づくりなど、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。

調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いいたします。なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】
総務課企画担当 (☎46-4738)

肝胆膵腎超音波検診の申し込みについて

11月に行われる胃がん検診と同日に、肝臓・胆のう・膵臓・腎臓超音波検診を受診することができます。現行のがん検診で発見できない腫瘍や、脂肪肝、結石などの疾患を見つけることもできます。

対象 ▶ 年度末年齢41歳以上の町民
日時 ▶ 11月5日(日)、11日(土) 6:30~9:30
定員 ▶ 各日100名ずつ ※混雑を避けるため、日時を指定します
会場 ▶ 軽米町農村環境改善センター
料金 ▶ 4,730円
申込期限 ▶ 10月6日(金) 17:00まで(申し込み後に問診票を郵送します)

【申し込み・問い合わせ】
健康福祉課健康づくり担当(健康ふれあいセンター内)
(☎46-4111)

シニア向けスマートフォン教室を開催します

スマートフォンの利用が難しい方や、日頃使っていてさらに便利な機能を習得したい方等を対象にスマートフォン教室を開催します。基本操作やインターネット、アプリの使用方法などについて学べる講座です。基本的な講座を1日目に、ステップアップした講座を2日目に、1人6コマ2日間受講します。皆様のご参加をお待ちしています。

日程・講座内容

グループ	①	②	③	④	⑤	⑥
会場	農村環境改善センター	小軽米生活改善センター	晴山公民館	農村環境改善センター	農村環境改善センター	農村環境改善センター
申込期限	9月29日(金)		10月27日(金)		11月17日(金)	
1日目	10月6日(金)	10月13日(金)	11月6日(月)	11月13日(月)	12月1日(金)	12月11日(月)
1コマ 13:00~14:00	【電源ボタン】電源の入れ方、ボタン操作					
2コマ 14:15~15:15	【電話・カメラ】電話のかけ方、カメラの使い方					
3コマ 15:30~16:30	【インターネット】インターネットの利用方法					
2日目	10月20日(金)	10月27日(金)	11月17日(金)	11月20日(月)	12月15日(金)	12月20日(水)
1コマ 13:00~14:00	【地図】地図アプリの利用方法					
2コマ 14:15~15:15	【SNS】SNS・コミュニケーションアプリの利用方法					
3コマ 15:30~16:30	マイナンバー	保険証	保険証	保険証	Q助	マイナポータル

対象 ▶ スマホを試してみたい方・新たな使い方を体験してみたい方
定員 ▶ 各グループ8名 ※定員になり次第締め切ります
料金 ▶ 無料
持ち物 ▶ スマートフォン、筆記用具 ※スマートフォンをお持ちでない方は貸し出します(各回4台)
申し込み ▶ 電話またはFAXでお申し込みください。
電話: 46-4738 FAX: 46-2335

①お名前、②住所、③電話番号、④参加希望グループ、
⑤スマートフォンの有無について お知らせください。

【問い合わせ】
総務課 総務担当
(☎46-4738 内線211)

ECCジュニア軽米教室

無料体験レッスン実施中!
(日曜日可)

お問い合わせは...
教室HP: ecc かるまいで検索
教室Instagram: eccjr_karumaiで発見
九戸郡軽米町大字軽米第12地割24番地6
Tel:0195-46-3419

広告募集

問い合わせ kouhou@town.karumai.iwate.jp

1号広告(本枠) 2号広告(横幅が本枠の倍)
○白黒 4,000円 ○白黒 8,000円
○カラー 6,000円 ○カラー 12,000円
※半年以上の連続掲載で割引あり。

News from library

生徒おすすめの本と貸出の多かった本を紹介します

図書館だより

小林 洗心さんお気に入りの一冊



喜嶋先生の静かな世界

著者名/森 博嗣 (講談社)

本屋でおすすめの図書として紹介されていて読んでみようと思ったのがきっかけです。この本は、作者の自伝的な小説になっています。気持ちが疲れているとき、人生に迷っているときに読んで欲しい小説です。心を整えてくれて何度でも読み返すことができる1冊です。

人気の本、あなたは読みましたか？ 2023年1月～貸出の多かった本を紹介します。

〈児童書〉



- 「もうじきたべられるぼく」 はせがわ ゆうじ 作 (中央公論新社)
- 「はたらくのりものえほん」 いしかわ こうじ 作・絵 (童心社)
- 「ゆるゆる深海生物図鑑」 そにし けんじ まんが (学研プラス)
- 「ノラネコぐんだんうみのたび」 工藤 ノリコ 著 (白泉社)
- 「すみっこぐらしまちがいさがし-どこもかしこもすみっこ編-」 主婦と生活社 編 (主婦と生活社)

〈一般書〉

- 「君をおくる」 泉 ゆたか 著 (光文社)
- 「教誨」 柚月 裕子 著 (小学館)
- 「日々臆測」 ヨシタケ シンスケ 著 (光村図書出版)
- 「30%の幸せ」 内海 隆一郎 著 (メディアパル)
- 「見るだけで心が整うかわいい動物の写真」 入戸野 宏 著 (アスコム)



図書館ひろばは中央公民館で開催

かるまい文化交流センターへの移転準備に伴い、町立図書館は令和5年9月1日から11月30日まで臨時休館します。

そのため、9月、10月、11月のおはなしの会「図書館ひろば」は、軽米中央公民館ホールで行う予定です。

次回の開催予定 9月16日(土)10時～

図書館ひろばでは読み聞かせや紙芝居、手遊び歌を行っています。多くのご参加をお待ちしています。

Dreams come trues

夢・希望・えんぴつ

子どもたちの夢を紹介して応援するコーナー

小林 そらさん (軽米中学校 3年)

たくさんの人と話したい

私は手話ができるようになりたいです。小学生のとき、自由研究で手話を調べて言葉での会話だけでなく、手で会話することもできると興味を持ちました。今はまだ全然できませんが、できるようになれば耳の聞こえない人とも会話ができ、より多くの人と会話ができるし、耳の聞こえない人との繋がりもできます。

手話は、話し言葉、書き言葉との語順が変わったり、表情も使って会話するので覚えるのは難しいです。でも、手話で会話までできるようになりたいし、誰かの役に立てるようになりたいです。



Unique poems

町文化協会 北光吟社 7月例会

思い出す母の味なりよもぎ餅 千葉 紅園
 老鴛を狭庭に聞きて庭いじり 中野 とき子
 緑陰や古刹の額の掠れ文字 丹下 美恵子
 句座に知る参勤街道梅雨晴れ間 大清水 雪子
 リハビりに日々通ふ道半夏生 千葉 ふみ子
 夏の夕東の空に虹の橋 東 登希枝
 古希祝恩師は唄いビール飲む 君成田 美代子
 夏の海水尾引く船に桜島 長島 龍泉
 一日を悔いなく咲きし花木権 川崎 郁子
 連日の酷暑に狂ふ古時計 三上 千栄女
 朽ちた小屋裏庭飛びて来た蝉よ 古里 かずや
 「ナニヤドヤラ」大会のあり夏祭り 高橋 美智子
 夏潮のし、たる海鞘を家苞に 松村 英子
 との曇り犬と戯る花野かな 成田 泰子

みんなの国民年金

年金相談予約制について

二戸年金事務所

予約で待ち時間も少なく

年金手続きや相談の際は、待ち時間なくスムーズにお手続きいただけるよう、事前のご予約をお願いしています。

ご予約いただくと、お客様のご都合にあわせて、スムーズに相談ができるほか、相談内容にあったスタッフが事前に準備を行い、丁寧に対応します。

代理での手続きもできます

ご家族の方がご本人に代わって年金の手続きをしていただくこともできます。

代理の方が年金の手続きをする場合には、ご本人からの委任状が必要です。委任状の様式や必要な持ち物については日本年金機構ホームページなどで確認できます。

予約の相談希望日の1か月前から受け付けていますのでお早めにご連絡ください。

※ご連絡の際は、基礎年金番号の分かる年金手帳等をご準備ください。

【予約申し込み】

予約受付専用電話 (☎ 0570-05-4890)

二戸年金事務所 (☎ 23-4111)



ら距離を置いて、使用しないことにより、心身のストレスを軽減するものです。例えば、デジタル機器を使わない時間を決めたり、使わない場所を決めたりすることで、触れる機会を少なくすることができます。たまには家族で自然と触れ合ったり、絵本を読んだり、トランプをしてみたり、デジタル機器から離れる時間を作ってみませんか。

子育てメモ

デジタルデトックスしてみませんか？

健康福祉課 健康づくり担当

スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器は、今や日常生活に欠かすことができない存在になっています。子どもたちも同様に、テレビを見たりゲームをしたりする時間が多くなっているのが現状ではないでしょうか。実際に、スマートフォンを見る時間が長いと、学習効果が落ちる可能性があるという調査結果もありますし、長時間液晶画面を見ることで頭痛や肩こりといった身体面にも影響が出ます。

デジタルデトックスは、デジタル機器か

人事異動 戸田沢 光彦 退職(7月31日付)

小笠原 達夫 退職(8月31日付)

産業振興課からのお知らせ

食フェスタinかるまい2023開催のお知らせ

4年ぶりの開催となる食フェスタは、町内の団体や事業者などが一同に会して食の祭典を開催し、町内外から訪れる消費者の皆様方に、当町の多様な食文化や特産品、当町で生産された農林畜産物を広くPRすることを目的としています。

郷土食テント村では、町内で生産された農産物を使用した郷土食等の販売、地産地消テント村では、町の特産品販売、町内で生産された農畜産物を使用した料理の試食や販売、その他に、音更町の物産品の販売等も行われます。

軽米産の和牛、豚肉、鶏肉の試食や、軽米産ホップを使用したビールの試飲も行いますので、お楽しみに。

開催日 ▶ 10月15日(日) 9:30~

場所 ▶ 軽米町役場庁舎前特設会場

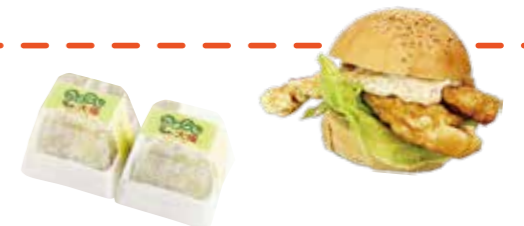
体験イベント

9:30~14:30 花台づくり木工体験

11:50~ とり天バーガーづくり

12:30~ さるなし大福づくり

※ とり天バーガーづくり、さるなし大福づくりの受付は10:15から行います。どちらも先着60名となっておりますのでお早めにお越しください！



催し物

9:45~ 景品付きお菓子まき大会

10:30~ 各芸能団体のステージ発表

イメージキャラクター対抗じゃんけん大会 など



ご来場お待ちしております！

【問い合わせ】
産業振興課商工観光担当 (☎46-4746)

玉姫グループ 葬儀・法要専門会館 セレモニーホール 玉泉院 0120-494-109

その人生に感謝を。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600
久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061
軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109
福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440
九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

プライフーズ株式会社 軽米工場 従業員募集

週1回から短時間でも構いません

Prifoods. プライフーズ

従業員・アルバイトを募集しています。まずは、お気軽にお電話ください。
軽米町大字上館第20地割1-2 ☎46-2421 FAX: 46-4274 (担当: 和田まで)

戸籍の窓口

7月1日～7月31日 ※敬称略

★おめでとう

宮澤 亜裕人 裕一郎・円 元屋町
 松本 結衣 勝太郎・みゆき 笹渡
 槻木澤 昊 叶 遊・侑美 向川原

●おくやみ

中谷 眞知子 (69) 下新町
 爨主 トキ (90) 七ツ役
 工藤 敏直 (76) 高清水
 古舘 トシ (94) 横枕
 工藤 カチ (83) 岩崎
 平 和 幸 (60) 上谷地渡
 松谷 安三 (75) 河北
 日向 ハナ (84) 下新町
 古里 サキ (88) 沼
 大村 孝子 (72) 本町

人の動き

令和5年7月31日現在(カッコ内は前月比)

人口 8,179人 (-10人)
 男性 4,019人(-4人)
 女性 4,160人(-6人)
 世帯数 3,695世帯 (4世帯)
 転入 7人 転出 10人
 出生 3人 死亡10人

火災・救急

7月末(カッコ内は1月からの累計)

火災 1件 (4件)
 救急 34件 (212件)

交通事故

7月末(カッコ内は1月からの累計)

人身事故 1件 (4件)
 死亡者 0人 (0人)
 物損事故 11件 (66件)

休日当番医

日	急患 (午前9時～午後5時)	電話	歯科 (午前9時～正午)	電話
9/17	菅整形外科皮膚科クリニック(二)	23-7311	菅原歯科クリニック(二)	23-1180
9/18	おりそ内科循環器クリニック(二)	22-2251	窪島歯科医院(二)	23-2425
9/23	金田一診療所(二)	27-2205	小野寺歯科医院(一)	33-3050
9/24	いちのへ内科クリニック(一)	33-2701	菅原歯科医院(二)	27-3301
10/1	齋藤産婦人科医院(二)	23-2505	堀米歯科医院(軽)	46-2927
10/8	カシオペア医院(二)	23-3331	宮沢歯科医院(軽)	46-2953
10/9	ふくもりたこどもクリニック・アレルギー科(一)	43-3137	窪島歯科医院(二)	23-2425
10/15	二戸クリニック(二)	25-5770	森川歯科医院(二)	23-6361

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

すこやかさん

町の元気な子どもたちの
 笑顔をお届け☆



たいげん
清藤 大源 くん
 (4歳0カ月・河北)

七夕の願い事は「ウルトラマンみたいになりたい」、
 軽米町のマークは「仮面ライダー1号みたい」と、
 ヒーローやトランスフォーマーの仲間など、ロボット
 を見つけては目を輝かせています。一つ一つ出来る
 事や話せることも増え、成長を頼もしく思ってい
 ます。正義の味方のように、強く・優しく・元気に
 大きくなってね。

写真募集中

軽米町内の景色や風景、町内に住む
 お子さんの写真を募集しています。
 採用された方には図書カードをプレ
 ゼント！ご応募お待ちしております！



広報かるまいレビュー —あなたがつける通信簿

これからの「広報かるまい」がよ
 り良い広報となるよう、アンケ
 ートにご協力をお願いします！



あとがき

広報かるまい9月号をお読みいただきありがとうございます。20歳を迎えるみなさん、おめで
 とうございます！二十歳のつどいに参加していた方の中には、中学校のころに関わった子
 たちが何人かいて、もう20歳かーと驚きました。今を思い切り楽しんで、夢に向かって頑張ってください★
 9月は軽米秋まつりがありますねー！練習する太鼓や笛の音が聞こえてきました♪ 18日にはかるまい文化
 交流センターで山車の共演があるみたいです。楽しみー(***)(ミニモニ。3号)

宝くじ
 公式サイト
**宝くじがネットで
 購入できる！**
 宝くじ公式サイト
 宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます

お問い合わせ先 | 宝くじコールセンター
 TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料)
 TEL 011-330-0777 (有料)

ハロウィンジャンボ5億円
 (1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
 (1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
 この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月20日(水)2種類同時発売! 発売期間 9/20②～10/20②
 抽せん日 10/27⑤ 各1枚 300円
 公益財団法人若手県市町村振興協会

●軽米町では **ミル・みるハウス** で販売しています！

集団予防接種によりB型肝炎ウイルスに持続感染された方へ 一人で悩まずに無料個別相談会をご利用ください

B型肝炎 給付金について
無料個別相談会

日程・会場
 9/29(金) 二戸広域観光物産センター サテライトオフィス3
 「カシオペアメッセ・なにやーと」
 9/30(土) 久慈市総合福祉センター 多目的ルーム
 10/1(日) 八戸市 ユートリー 4階 情報室

対象者 昭和16年7月2日～
 昭和63年1月27日生まれ
 ※病歴に応じて給付金等の内容が
 異なります

給付金 50万円～3,600万円
 ※病歴に応じて給付金等の内容が
 異なります

弁護士費用 着手金・相談料 無料
 成功報酬制 ※相談実費
 別途

弁護士法人 弁護士 関根 啓一「あいはら」東京弁護士会所属 登録番号35029 東京都新宿区四谷4-3 福耀ビル6-A【営業時間】平日 9:00～18:00
 プレシヤス総合法律会計事務所
 TEL 03-5363-6333 E-mail: info@precious-law.jp
 FAX 03-5363-6334 https://precious-law.jp/

無料電話相談も
 同時受付中！お気軽にお電話ください

軽米の輝き人 vol.29

One and only brilliance

ナニヤドヤラへの熱い思い 次の世代に伝えつなぐ



地域の活動を支える

上村 初 男

KAMIMURA HATSUO

迫力満点の太鼓の音色が響き渡った、カシオペア杯争奪ナニヤドヤラ大会。4年ぶりの開催となった今年、最優秀賞に輝いたのは初の合同出演となった「山内と菊の里盆踊り保存会」だった。

上村初男さんは、山内地区の地域活動を支え、活動の取りまとめ役として活躍する。ナニヤドヤラを始めたのは15年ほど前で、現在の山内盆踊り保存会の上山勝志会長からの誘いがきっかけだった。「その頃の太鼓奏者は5、6人だった」と振り返る。人数が少なく、迫力が足りないとの思いから、積極的に周りに声をかけ仲間を募った。すると若い世代が参加し、その親の練習と一緒に来た子どもたちが太鼓に触れ始めたりと、17人まで増えたという。「子どもがいることで次につながる。子どもたちの存在は大事」と思いを語る。

太鼓奏者が増えた一方で、踊り手が少ないという課題も見えてきた。「太鼓の力強い囃子に、踊り手の華やかさがなければ、自分たちが目指すナニヤドヤラはできない」。そんな思いから、晴山菊の里ナニヤドヤラ愛好会に声をかけ、合同での出演へとつながった。「やはり踊り手の厚みと、太鼓との一体感が必要だった」と成果を喜んだ。

かるまい夏まつりでのナニヤドヤラ流し踊り大会では、歌と踊り、そして総勢22人の太鼓群が一体となったパフォーマンスで称賛を浴びた。「これからも、地元の祭りや盆踊りに積極的に参加したい。オファーがあれば喜んで披露したい」と語る。これからも地域活動の展開と継承、発展のため、活動は続いていく。